2023年月	度 日本工作	学院八王-	子専門学	校							
柔道整復	复科										
生理学2	2										
対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	塚田愛	1		実務 経験	無	職種		- !			
授業概要											
)(\p\v)\	命活動に必要	まが加加は ☆ √ン↑	文 百 7 亿 产生产		安 (作17 <u>1</u>	- 4 -17-6-7	-0·2 9°				
到達目標											
え、また具	胞の機能を維 身体各部から に運動するの	の刺激を脊髄	趙、脳へ伝	える白色の	の神経絲	根準の束で	である神経	蚤の基本的機	と能を理解	解すること	であ
授業方法											
生命機能	人体の機能を を要素に分離	して理解して	ていく学問	と両輪を	なしてい	ラ (メカニ いる。授業	- ズム) て き形態はB	で現れるかを 区学中心で生	と追求する 三理学2で	る学問で、 は各筋肉の	複雑な の働き
と神経系(中枢神経や末	:梢神経) の	機能を重ん	点において	学ぶ。						
成績評価プ	5法 ■を総合的に ■を総合的に										
履修上の活	_,	. I ad alle I		Sant Marile S							
キャリア刑業に出席で説明	杉成の観点かけるだけでなり。 けるだけでなります。 けい。ただし、	ら、授業中で く、社会へで 授業時数の	の私語や受 の移行を前 の 4 分の 3	対議態度なる 対提とした。 以上出席)	どには厳 受講マナ しない者	もしく対応 一一で授業 かは定期記	ぶする。理 美に参加す 大験を受験	∄由のない過 ↑ることを求 食することか	達刻や欠別 さめる(記 ぶできない	帮は認めな 羊しくは、 [、] 。	い。授 最初の
教科書教	材										
教科書(生	生理学ー般社[団法人全国	柔道整復学	校協会監修	多一)に	準拠する) _o				
回数					授	業計画					
	骨格	筋、平滑筋	、心筋								
第1回											
	A 1										
第2回	反射										
· · · · ·											
	脊髄	神経と脳神	経								
第3回											

2023年度	日本工学院八王子専門学校
柔道整復科	
生理学2	
第4回	自律神経
第5回	内臓反射
第6回	筋紡錘と腱紡錘
第7回	脊髄反射
第8回	振り返り(1)
第9回	脳幹を中心とする運動機能
第10回	小脳と大脳基底核の運動機能
第11回	新皮質運動野の機能
第12回	大脳皮質の機能分化
第13回	脳波と睡眠
第14回	記憶と学習
第15回	振り返り(2)